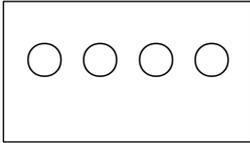
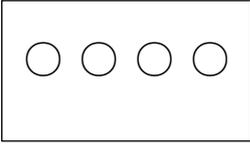


自作教具の活用事例

<p>【作品名】 問題に挑戦しよう</p>	<p>【学校名】 日立市立十王中学校</p>
<p>【活用できる領域・教科等】 教科、自立活動</p>	<p>【制作者名】 石川武志</p>
<p>【制作の意図】 自・情学級では、こだわりが強い、集中力に欠けやすいなど、学習に対する取り組みが難しい生徒がいる。一方で、見て記憶することが得意な生徒もかなりいる。 そこで、ゲームやクイズ感覚で取り組むことができ、視覚にうったえる問題が効果的ではないかと考えフラッシュ教材を考えた。</p>	<p>【使用方法】 1～小集団での活用。 1人の場合は子どもの学習の定着度に合わせて問題を選択する。 小集団で活用する場合には、テンポよく提示できる問題を中心に行う。</p>
<p>【制作上の工夫】 プレゼンテーションソフトの機能を生かし、エンターを押すだけで学習が進められる。 視覚にうったえることを大切にしたいので、1枚のスライドに取り上げる情報は1つとし、できるだけ大きく表示する。</p>	<p>【見取り図】</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-right: 20px;">  </div> <div style="width: 200px;"> <p>最初のページにクイズ的な題名、教科名をのせる。</p> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-right: 20px;">  </div> <div style="width: 200px;"> <p>2ページ目以降に問題をのせる。1スライド1問。できるだけ大きく表示する。</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>↑ スライドのイメージ</p> </div>
<p>【写真】 漢字の学習</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>なんと読む？</p> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>職業</p> </div>	<p>【使用効果と応用発展】 手間がかからず、すぐに取り組めるので子どもたちの抵抗感もない。 プレゼンテーションソフトを使用しているので、スライドの順番を変えることや、問題を作り直すことが容易である。</p>
<p>【材料・材質・部品等】 パソコン、プレゼンテーションソフト</p>	

